

(別紙4(2))

事業所名: グループホームありすの家

目標達成計画

作成日: 令和6年3月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	外部評価訪問調査日においては、運営規定の中の「虐待防止のための措置に関する事項」の記載が改正中であった。	運営規定の改正の後、職員や家族への周知に取り組む。	運営規定の中に「虐待防止のための措置に関する事項」を記載すべく改正中とのことであったが、改正が完了し、職員や家族への周知に取り組んでいる。	1ヶ月
2	10	外部評価時において、生活保護受給者且つ家族の支援が困難なり利用者が多く、アンケートの回収率が低い状態である。	今後の家族等の状況を見ながら外部評価の趣旨を伝えていける機会を作っていく。	家族のいない利用者に対しても、後見人への協力をお願いする等、外部評価の趣旨に添った取り組みをしていく。	1～3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。